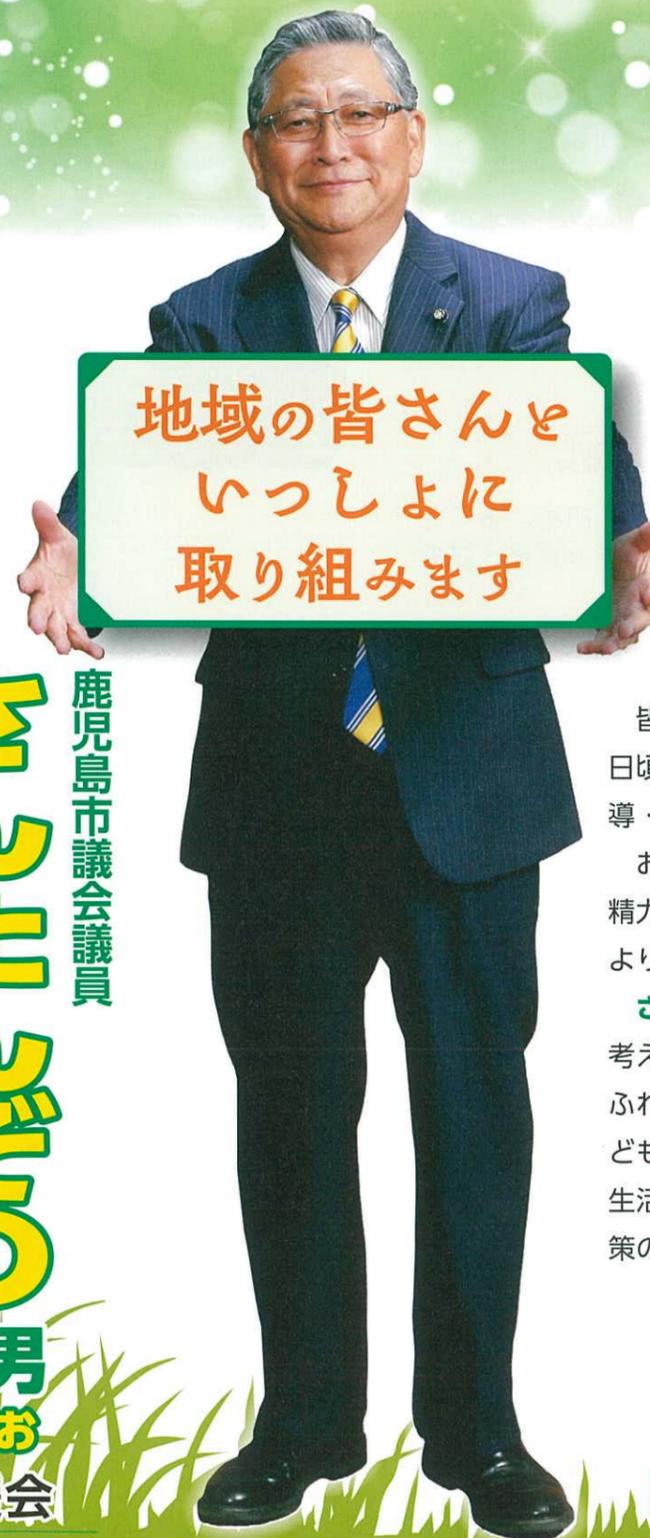


わがまち 星ヶ峯 ふるさと

地域に夢を

地域に活力を



地域の皆さんと
いっしょに
取り組みます

「生活者」「納税者」「消費者」
「働く者」の立場に立ちます

皆様には、ますますご清栄のことと存じます。日頃からさんたんぞの輝男に対し、温かいご指導・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで8期32年、鹿児島市政発展に精力的に取り組むことが出来たことに衷心より厚く御礼申し上げます。

さんたんぞの輝男は、これからも皆様と共に考え行動する議員として、市政の活性化を図り、ふれあいと連帯のあるコミュニティづくり・子どもたちの健全育成・福祉行政の更なる充実等、生活しやすい環境づくりと健全なエネルギー政策の推進に取り組んで参ります。

さんたんぞの輝男
鹿見島市議会議員
でるお後援会

1. 均衡ある街づくり

- 周辺農村地域の生活環境整備の促進
- 地域資源の掘り起こしと活用
- 支所機能の充実
- 地域特性を活かした都市空間の整備

2. 自然と共生できる社会づくり

- 林道整備の促進で森林整備
- グリーンツーリズムの促進
- 生活雑排水の適正処理の促進
- 減農薬農法の促進
- 地産地消と食育の促進
- CO₂削減にたった電力ベストミックスの推進



3. 自立できる福祉づくり

- 障がい者雇用・就労の促進
- サポート体制の充実と社会参加の促進
- 高齢者支援策の充実・向上
- 通所施設の充実と質の向上
- 子育て世帯の支援充実

4. 生涯を通じて持てる教育・文化・スポーツの振興と施設づくり

- 郷土芸能の保存・育成
- 成人教育（社会学級など）の充実・サポート体制の確立
- 競技施設の充実・トップチームの試合等の誘致
- スポーツ・レクリエーションに親しむ環境整備

5. 生活しやすい都市機能づくり

- 災害に強い街づくりの促進と防災力の充実
- 地域コミュニティの活性化
- 公共交通網の整備と利便性の向上
- 幹線道路網の整備

プロフィール

生年月日 昭和33年2月1日生（66歳）
 本籍地 鹿屋市申良町下小原2147番地
 現住所 鹿児島市星ヶ峯4丁目38番20号
 昭和48年 肝属郡申良町立細山田中学校卒
 昭和51年 鹿児島県立鹿屋工業高校（電気科）卒
 九州電力株式会社入社
 （令和5年1月退職）
 平成4年 鹿児島市議会議員初当選（8期連続当選）
 平成15年 鹿児島市監査委員
 平成26年 鹿児島市議会副議長（平成26年～28年）
 令和4年 鹿児島市議会副議長（令和4年～現在）

現在の主な役職

- ・ 鹿児島市議会議員
- ・ 星ヶ峯西校区コミュニティ協議会会長
- ・ 社会福祉協議会福祉部長
- ・ あいご会長
- ・ 鹿児島市手をつなぐ育成会理事長
- ・ 鹿屋工業高等学校同窓会（工友会）鹿児島支部事務局長
- ・ 国民民主党 鹿児島県総支部連合会 代表代行



鹿児島市議会議員

さんたんぞの輝男 後援会

後援会事務所 鹿児島市星ヶ峯4-40-5-1 TEL/FAX099-265-1255

f さんたんぞの輝男後援会



地域の方々の声を市政に届け 実現した住み良い星ヶ峯

地域の方々と共に実現します さらなる住み良い星ヶ峯



1. 道路の区画線の補修

区画線が見えづらい箇所を補修し、運転しやすくなりました。



2. 街路樹の植え替え

校区の方々の声に応え、みなみ台町内会の外周道路のツツジを植え替えました。



3. 郷土誌の発行

東西コミュニティ協議会の関係者を初め、多くの星ヶ峯に関係する方々のご協力により星ヶ峯郷土誌を発刊しました。



4. せせらぎ公園の清掃

コロナが5類に引き下げられたことから、せせらぎ公園内の小川の清掃を子ども達と一緒に行いました。



5. 茶釜公園の整備

桜の木を植え替えました。また、星峯中学校側の、のり面の雑木等を撤去し見晴らしを確保しました。



6. 東校区バス路線の復活

東校区を經由していた33番線が令和2年度に廃止になりましたが、27番線が延伸し東校区経由になり令和3年度より復活しました。



7. 花火大会を実施しました

夏祭りは台風接近の為、中止になりましたが、校区の皆さんのご要望で花火大会を実施しました。

1. 子育て支援の推進

待機児童解消に取り組むとともに、少子化の中においても保育施設の安定経営に努めます。



2. 高齢者支援の推進

高齢者の方々が安心して住み続けられるように高齢者福祉施設への入所の待機解消に引き続き取り組みます。買い物がしやすい移動販売車の周回回数の増に努めます。



3. 教育環境の整備

子ども達が安心して学び、遊ぶことの出来る教育環境の整備・充実に取り組みます。



4. 地域コミュニティの充実

地域コミュニティを更に充実するため、地域活動の核である町内会活動に対する助成などを強化し、町内会加入率を高め、行政との連携を図ります。



5. 集う楽しさの再認識に努めます

コロナ禍で、地域行事を中止していましたが、集う楽しさを実感するために、各種行事の内容を見直し、現状に合った行事計画を実行します。

6. 今年も夜桜用提灯を設置

桜の植え替えで提灯設置が難しい中、夜桜が楽しめるように工夫して設置します。



7. 子ども達の健全育成

鬼火たき・しめ縄・門松づくりを通して異年齢交流を深め、子ども達の健全育成に取り組みます。